

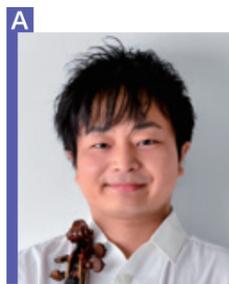


©武藤 章

田村 響 (ピアノ) Hibiki Tamura

2008、2014年度奨学生 給付時の在籍学校:ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学、大阪音楽大学大学院

2007年ロン＝ティボー国際コンクールにおいて弱冠20歳で第1位に輝き、一躍世界に注目される。ケルン放送交響楽団、NHK交響楽団、読売交響楽団、東京都交響楽団など、各地のオーケストラと共演。日本各地でリサイタルを活発に行う他、室内楽にも積極的に取り組んでいる。愛知県出身。18歳でザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学に留学。2015年大阪音楽大学大学院修了。深谷直仁、清水皇樹、クラウディオ・ソアレス、クリストフ・リースケの各氏に師事。2006年出光音楽賞、2009年ホテルオークラ音楽賞、2015年文化庁芸術祭音楽部門新人賞など、受賞多数。京都市立芸術大学専任講師。

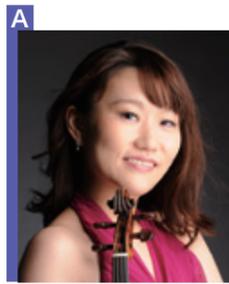


©Ikuo Hiramatsu

黒川 侑 (ヴァイオリン) Yu Kurokawa

2016、2017年度奨学生 給付時の在籍学校:桐朋学園大学院大学、エコール・ノルマル音楽院

京都市生まれ。第75回日本音楽コンクール第1位、聴衆賞他3つの特別賞を受賞。ロドルフォ・リビツァー賞国際ヴァイオリンコンクールでAnna Piculin特別賞、仙台国際音楽コンクールで聴衆賞を受賞。これまでにスイス・ロマン管弦楽団、スペイン国立管弦楽団、京都市交響楽団をはじめとする国内外の主要オーケストラとの共演、リサイタルなど多くの演奏会に出演。工藤千博、パヴェル・ヴェルニコフ、漆原啓子、堀米ゆず子、藤原浜雄、スヴェトリン・ルセフ、フローリン・シゲティの各氏に師事。京都府文化賞奨励賞、京都市芸術新人賞、青山音楽賞、出光音楽賞を受賞。京都市立芸術大学非常勤講師。

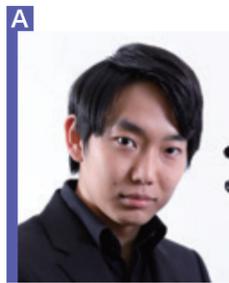


©井村 重人

瀧本 麻衣子 (ヴィオラ) Maiko Takimoto

2010、2011年度奨学生 給付時の在籍学校:シュトゥットガルト音楽演劇大学
2005、2006、2008、2009、2013年小澤征爾音楽塾 塾生

東京藝術大学附属音楽高等学校卒業。東京藝術大学において、菅沼準二、川本嘉子の各氏に師事。卒業後は、シュトゥットガルト音楽大学院にてアンドラ・ダーツィンスに師事。第10回東京音楽コンクール弦楽部門第3位。Carl Wendling 室内楽コンクール第3位。ウィーン国立音楽大学室内楽アカデミーにて、Artis-Preis受賞(第1位)。小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、小澤征爾音楽塾、水戸室内管弦楽団、別府アルグリッチ音楽祭などに参加。2013年よりサイトウ・キネン・オーケストラに参加している。新日本フィルハーモニー交響楽団契約首席奏者。

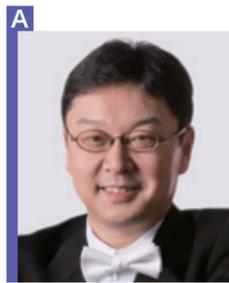


©ヒダキトモコ

佐藤 晴真 (チェロ) Haruma Sato

2017、2018年度奨学生 給付時の在籍学校:東京藝術大学、ベルリン芸術大学

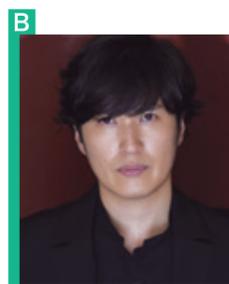
2019年、ミュンヘン国際音楽コンクールチェロ部門において日本人として初めて優勝。2018年にはルトスワフスキ国際チェロコンクール第1位および特別賞など受賞多数。名古屋市出身。バイエルン放送交響楽団はじめ国内外の主要オーケストラと共演しており、今後もブラハ放送交響楽団などと共演予定。リサイタル、室内楽でも好評を博している。2020年秋には、名門ドイツ・グラモフォンよりデビューアルバムとなる「The Senses ～ブームス作品集～」をリリース。同年、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第30回出光音楽賞受賞。現在、ベルリン芸術大学在学中。使用楽器は宗次コレクション貸与のE. ロッカ1903年。



渡邊 玲雄 (コントラバス) Reo Watanabe

2000年小澤征爾音楽塾 塾生

東京藝術大学卒業および同大学院修了。ヴェルツブルク音楽大学大学院修了。修了試験にて審査員の満場一致でコントラバスマスターの称号を得る。バイエルン国立歌劇場オーケストラアカデミー、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者を経て、現在愛知県立芸術大学准教授。東京・春・音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ東京、新潟、パシフィック・ミュージック・フェスティバル、セイジ・オザワ松本フェスティバル、ル・ボン国際音楽祭2019 赤穂・姫路など数々の国際音楽祭に出演。アンサンブル of トウキョウメンバー。



清塚 信也 (ピアノ) Shinya Kiyozuka

2002、2003年度奨学生 給付時の在籍学校:チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院

5歳よりクラシックピアノの英才教育を受ける。中村紘子、加藤伸佳、セルゲイ・ドレンスキーに師事。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席で卒業、国内外のコンクールで数々の賞を受賞。近年では、TVバラエティ番組やラジオ番組へ出演するなど、マルチピアニストとして活躍。2019年8月16日には邦人男性クラシック・ピアニストとしては史上初となる日本武道館での単独公演を開催。同年、第70回NHK紅白歌合戦に「糸」(島津亜矢と共演)で初出演。2020年47都道府県ツアー「名曲宅配便～ピアノが奏でる特別な時間～」を開催。2021年ミュージカル「GOYA-ゴヤ-」(主演:今井翼)、映画「未来へのかたち」(主演:伊藤淳史)の音楽を手がける。



©Naryusu Nabeshima

松田 理奈 (ヴァイオリン) Lina Matsuda

2004～2007年度奨学生 給付時の在籍学校:ニュルンベルク音楽大学

2001年第10回日本モーツァルト音楽コンクール第1位。2002年にはトッパンホールで「16才のイザイ弾き」というテーマでソロリサイタル開催。2004年、第73回日本音楽コンクール第1位、2007年にはサラサーテ国際コンクールにてディプロマ入賞。これまで国内の主要オーケストラに加え、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団、スーク室内オーケストラ、ベトナム国立交響楽団など数々の楽団や著名指揮者と共演。2006年ビクターより「ドルチェリナ」、2008年に「カルメン」、2010年には「ラヴェル・ライブ」をリリース。イザイの無伴奏ヴァイオリン・ソナタ全曲集は、「レコード芸術」特選盤に選出された。2018年5月にはブームスとフランクのソナタを収録した5枚目のアルバムをリリース。



©Yuji Hori

古川 展生 (チェロ) Nobuo Furukawa

1992、1994、1996年度セミナー生

桐朋学園大学卒業。1995年第64回日本音楽コンクールチェロ部門第2位入賞。1996年、ハンガリー国立リスト音楽院に留学。1997年第27回マルクノイキルヘン国際器楽コンクール(ドイツ)チェロ部門にてディプロマ受賞。1998年帰国後、東京都交響楽団首席チェロ奏者に就任、現在に至る。ソリストとしても、リサイタルや国内外の演奏家との共演など室内楽の活動も精力的に取り組んでいる。2003年第2回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。2011年第31回藤堂顕一郎音楽褒賞受賞。2013年第31回京都府文化賞奨励賞受賞。現在、昭和音楽大学客員教授、桐朋学園大学非常勤講師を務める。



朝岡 聡 (ナビゲーター) Satoshi Asaoka

横浜市生まれ。慶應義塾大学卒業。テレビ朝日にアナウンサーとして入社し、各種スポーツ中継の他「ニュースステーション」初代スポーツキャスターとして活躍。1995年フリーとなってからはテレビ・ラジオ・CMの他、クラシックコンサートの企画構成や司会でもコンサート・ソムリエとして活動のフィールドを広げている。とくにオペラと古楽ではユニークな評論が注目を集めており、クラシックの語り部としても幅広く活動中。興味深い内容を軽妙な語り口で展開する独自の世界は、新しい芸術ファンのおすそをを広げる司会者として注目と信頼を集めている。東京藝術大学客員教授。日本ロッシーニ協会副会長。



©Naoya Yamaguchi

下野 竜也 (指揮) Tatsuya Shimono

1999年度奨学生 給付時の在籍学校:ウィーン国立音楽大学

広島交響楽団音楽総監督、広島ウインドオーケストラ音楽監督、太鼓芸能集団「鼓童」ミュージックアドバイザー。鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール、2001年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。国内主要オーケストラに定期的に招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、バルセロナ交響楽団はじめ国際舞台での活躍が目覚ましい。読売日本交響楽団正指揮者、同首席客演指揮者、京都市交響楽団常任首席客演指揮者を歴任。京都市立芸術大学、東京音楽大学、東京藝術大学にて後進の指導にあたる。齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、東燃ゼネラル音楽賞洋楽部門奨励賞など受賞多数。

[ローム ミュージック フレンズ]
奨学生、在外研究生…ローム ミュージック ファンデーション 音楽在外研究生、セミナー生…ローム ミュージック ファンデーション 音楽セミナー 受講生、学生フェスティバル出演者…京都・国際音楽学生フェスティバル出演者、小澤征爾音楽塾 塾生



森野 美咲 (ソプラノ/ヴィオレッタ) Misaki Morino

2011年度奨学生 給付時の在籍学校:ウィーン国立音楽大学

岡山市出身、ウィーン在住。東京藝術大学卒業。ローム ミュージック ファンデーション奨学生、文化庁新進芸術家海外研修員として留学し、ウィーン国立音楽大学修士課程首席修了。第27回ブラームス国際コンクールおよび、第87回日本音楽コンクール声楽部門で第1位受賞。これまでにウィーン楽友協会、ウィーン・コンツェルトハウスなどで数々のコンサートに出演、2019年ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のオーケストラアカデミー『偽の女庭師』題名役に抜擢、同年プロ野球オールスターゲーム開幕式で国歌独唱を務めるなど今後も国内外での活躍が期待される若手ソプラノ。令和元年五島記念文化賞オペラ新人賞、第20回岡山芸術賞グランプリ、第16回マルセン文化特別賞受賞。2020年冬、初のアルバム「Small Gifts」をリリース。



高田 正人 (テノール/アルフレード) Masato Takada

2000、2007年小澤征爾音楽塾 塾生

東京藝術大学、同大学院修了。二期会オペラ研究所修了(優秀賞および奨励賞)。イタリア政府奨学金給費生、国際ロータリー財団奨学生としてイタリア・ピアチェンツァ ジュゼッペ・ニコリーニ国立音楽院で、文化庁新進芸術家在外派遣研修員としてニューヨークで研鑽を積む。二期会60周年記念公演『こうもり』をはじめ『椿姫』『フィガロの結婚』『蝶々夫人』など数多くのオペラに出演。小澤征爾音楽塾『カルメン』、サイトウ・キネン・フェスティバル松本「子どものための第九」などのソリストも務める他、NHK「ラジオ深夜便」への出演や、NHK大河ドラマ「西郷どん」歌唱指導も行う。二期会会員。



甲斐 栄次郎 (バリトン/ジェルモン) Eijiro Kai

2002年小澤征爾音楽塾 塾生

東京藝術大学卒業、同大学院修了。2002年リッカルド・ザンドナーイ国際声楽コンクール第3位、ティト・スキーパー国際声楽コンクール第1位入賞。五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。ニューヨーク、ボローニャでの研鑽後、2003年から10年間、ウィーン国立歌劇場の専属ソリスト歌手として42役で336公演に出演。二期会『フィガロの結婚』タイトルロール、『清教徒』リッカルド、新国立劇場『蝶々夫人』シャープレス他、「第九」、「ドイツ・レクイエム」、「エリア」などのソリストとしても活躍。著書「ライカで綴る古都ウィーン」(アートデザイン刊)。二期会会員。



鷺尾 麻衣 (ソプラノ) Mai Washio

2011.10~2013.9在外研究生 研修場所:イギリス

東京藝術大学卒業。新国立劇場オペラ研究所修了。セントアンドリュース国際コンクール優勝など国内外入賞多数。留学時、カーネギーホールオーケストラコンサートのソリストをつとめる。NHK音楽祭オープニングコンサートに出演の他、新国立劇場『ドン・ジョヴァンニ』『魔笛』、小澤征爾音楽塾『こうもり』、最近では東京芸術劇場『ドン・ジョヴァンニ』エルヴィーラ役や「サントリー1万人の第九」ソプラノソロ、「題名のない音楽会」出演など活躍の場を広げている。2017年ファーストアルバム「MAI WORLD」をリリース。平成音楽大学講師。二期会会員。



森 雅史 (バス) Masashi Mori

2010.10~2012.9在外研修生 研修場所:イタリア

国立音楽大学卒業。東京藝術大学大学院、新国立劇場オペラ研究所修了。第39回イタリア声楽コンコロソ シエナ大賞受賞。文化庁派遣芸術家在外研修員として渡伊後、ボローニャ歌劇場オペラ研究所に在籍。イタリア国内ではナポリ・サン・カルロ歌劇場、カリアリ歌劇場、ヴァッレ・デットリア(マルティーナ・フランカ)音楽祭などにも出演を果たす。2011年ボローニャ歌劇場来日公演、ベッリーニ『清教徒』城主ヴァルトン卿役で出演し好評を博す。2013年よりドイツ・ドレスデン歌劇場ユングスアンサンブルに所属。名古屋音楽大学准教授。二期会会員。



三浦 友理枝 (ピアノ) Yurie Miura

2004~2006年度奨学生 給付時の在籍学校:英国王立音楽院大学・大学院

東京生まれ。2005年、英国王立音楽院大学課程を首席で卒業。2007年、同音楽院・修士課程を首席で修了。2001年「第47回マリア・カナルス国際音楽コンクール」ピアノ部門第1位、および金メダル、最年少ファイナリスト賞、カルロス・セプロ特別メダル賞受賞。2006年「第15回リリーズ国際ピアノ・コンクール」特別賞受賞。2005年、エイベックス・クラシックスよりCDデビュー。2018年、6枚目のソロアルバム「ショパン:バラード&スケルツォ」をリリース、「レコード芸術」特選盤に選ばれる。2016年、第26回新日鉄住金音楽賞(フレッシュアーティスト賞)受賞。



浜野 与志男 (ピアノ) Yoshio Hamano

2012、2013年度奨学生 給付時の在籍学校:英国王立音楽院大学・大学院

東京藝術大学音楽学部、英国王立音楽院大学院、モスクワ音楽院およびドイツ・ライプツィヒにて研鑽を積む。第80回日本音楽コンクール第1位ほか受賞多数。これまでに、アレクサンドル・ラザレフ、ダーヴィド・ゲリンガス、円光寺雅彦、大友直人、松尾葉子、山田和樹などの指揮者、日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、セントラル愛知交響楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団などと共演。2019年、デビュー・アルバム「ステート オヴ マインド」をトリートン・レーベルよりリリース。現在、東京音楽大学および東京藝術大学非常勤講師。



神谷 未穂 (ヴァイオリン) Miho Kamiya

2001、2002年度奨学生 給付時の在籍学校:ハノーファー国立音楽演劇大学、パリ国立高等音楽院

桐朋学園大学、ハノーファー国立音楽演劇大学、同ソリストクラスをいずれも首席卒業。パリ国立高等音楽院最高課程修了。国内外の主要コンクールに入賞。「題名のない音楽会」などTVに出演。仙台フィルハーモニー管弦楽団、横浜シンフォニエッタコンサートマスター、千葉交響楽団特任コンサートマスター、宮城学院女子大学特命教授、音楽の力による復興センター・東北理事、地域創造「公共ホール音楽活性化事業」協力アーティスト。CDは従姉の磯絵里子との「デュオプリマ」で3枚、望月優芽子(Pf)とのデュオによる「ブーケ・ド・フランス」「異国組曲(アンサンブル・マレツァ)」などをリリース。



磯 絵里子 (ヴァイオリン) Eriko Iso

2000年度奨学生 給付時の在籍学校:ブリュッセル王立音楽院

1996年度セミナー生

桐朋学園大学卒業後、ブリュッセル王立音楽院に留学し首席修了。マリア・カナルス国際コンクール他多数入賞。オーケストラとの共演や、宮崎国際音楽祭へは毎年参加、アウトリーチ活動にも取り組むなど多彩な演奏活動を展開している。2010年よりFMヨコハマ「磯絵里子のSEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務め、確かな技量に基づいたヨーロッパ仕込みの洗練された感性には定評があり、ソロ活動に加え室内楽(デュオプリマ、アンサンブル、椿三重奏団)でも活躍中。現在10枚のCDが好評発売中。2020年2月に発売された椿三重奏団のCDは「レコード芸術」特選盤に選出された。洗足学園音楽



赤坂 智子 (ヴィオラ) Tomoko Akasaka

2005~2008年度奨学生 給付時の在籍学校:ジュネーブ音楽院

2001~2003年小澤征爾音楽塾 塾生

桐朋学園大学在学中より日本国内にてサイトウ・キネン・フェスティバル松本、ヴィオラスペースなどにて演奏する。在学時2004年のARDミュンヘン国際音楽コンクール入賞をきっかけにヨーロッパに拠点を移し、ヴェルビエ音楽祭、ザルツブルク音楽祭などヨーロッパの主要な音楽祭に常時出演している。スイス、フランス、ポーランド、イタリアなどで客員教授を務めた後、2019年よりドイツ、ミュンスター音楽大学の教授に就任する。イタリア プレシア音楽アカデミー教授も兼任。パリ、ペンデレトン財団ミュージシャンオブザイヤー受賞。

[ローム ミュージック フレンズ]

奨学生、在外研究生...ローム ミュージック ファンデーション 音楽在外研究生、セミナー生...ローム ミュージック ファンデーション 音楽セミナー 受講生、学生フェスティバル出演者...京都・国際音楽学生フェスティバル出演者、小澤征爾音楽塾 塾生

Profile



中木 健二 (チェロ) Kenji Nakagi
 2006～2009年度奨学生 給付時の在籍学校：パリ国立高等音楽院、ベルン芸術大学
 2003年小澤征爾音楽塾 塾生
 東京藝術大学を経て2003年渡仏。パリ国立高等音楽院、ベルン高等音楽院の両校を首席で卒業。2005年ルトスワフスキ国際チェロコンクール第1位など受賞多数。2010年より2014年までフランス国立ボルドー・アキテーヌ管弦楽団の首席奏者を務め、帰国後はソリストおよび室内楽の演奏活動を本格始動。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。東京藝術大学音楽学部准教授。キングレコードより「J.S. バッハ：無伴奏チェロ組曲全曲」他のCDをリリース。使用楽器はNPO 法人イエロー・エンジェルより貸与されている1700年製ヨーゼフ・グアルネリ。Thomastik Infeld社契約アーティスト。

©塩澤秀樹



吉田 誠 (クラリネット) Makoto Yoshida
 2009、2010、2012年度奨学生 給付時の在籍学校：パリ国立高等音楽院、ジュネーヴ高等音楽院
 2010～2013年度セミナー生
 高い芸術性とテクニック、唯一無二の音色で新たな表現世界を開拓しているクラリネット・ソリスト。東京藝術大学入学後、渡仏。パリ国立高等音楽院、ジュネーヴ高等音楽院で学んだ。東京音楽コンクール木管部門第1位および聴衆賞。メディア出演も数多く、「題名のない音楽会」でも定期的の特集が組まれている。日欧のオーケストラ、国際音楽祭にソリストとして招かれ、リサイタル、室内楽公演を重ねている。2020年11月25日、ソニーミュージックから小菅優氏とのデュオによる「ブラームス&シューマン作品集」をリリース。パリ在住。

©Aurélien Tranchet



郷古 廉 (ヴァイオリン) Sunao Goko
 2010～2012年度奨学生 給付時の在籍学校：ウィーン私立音楽大学
 ティボール・ヴァルガ シオン国際ヴァイオリン・コンクール優勝など各賞を受賞。オーケストラとの共演やベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲を演奏するシリーズに取り組むなど現在、国内外でもっとも注目される俊英の1人。勅使河原真実、ゲルハルト・ボッセ、辰巳明子、パヴェル・ヴェルニコフの各氏に師事。使用楽器は1682年製アントニオ・ストラディヴァリ(Banat)。個人の所有者の厚意により貸与される。2019年第29回出光音楽賞受賞。

©Hisao Suzuki



菊池 洋子 (ピアノ) Yoko Kikuchi
 2002、2003年度奨学生 給付時の在籍学校：イモラ音楽院
 第8回モーツァルト国際コンクールにおいて日本人として初めて優勝。その後、ザルツブルク音楽祭のモーツァルト・マチネに出演するほか、国内外で活発に活動を展開。2009、2018～2019年にモーツァルトのピアノ・ソナタ全曲演奏会を行い、好評を得た。CD録音も活発に行い、エイベックスとオクタヴィアよりリリースしている。2018年より、前橋市 Presents 舞台芸術祭の芸術監督を務める。2007年第17回出光音楽賞受賞。

©Yuji Hori



東京交響楽団 (管弦楽) Tokyo Symphony Orchestra
 1946年創立。音楽監督にジョナサン・ノット、正指揮者に原田慶太楼を擁する。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、文化庁芸術作品賞等を受賞。サントリーホール、ミュゼザ川崎、東京オペラシティの各ホールで主催公演を行ない、特に重要な演奏会は、毎回ローム ミュージック ファンデーションの助成を受けている。川崎市、新潟市と提携した地域での活動や、「こども定期演奏会」など教育プログラムも注目を集める。新国立劇場では毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演も58都市78公演を数える。さらに日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サービス「TSO MUSIC&VIDEO SUBSCRIPTION」をスタートするなどITへの取り組みも音楽界をリードしている。

©NIkegami

[ローム ミュージック フレンズ]
 奨学生、在外研究生…ローム ミュージック ファンデーション 音楽在外研究生、セミナー生…ローム ミュージック ファンデーション 音楽セミナー 受講生、学生フェスティバル出演者…京都・国際音楽学生フェスティバル出演者、小澤征爾音楽塾 塾生
A リレー コンサート A **B** リレー コンサート B **I** オーケストラ コンサート I **C** リレー コンサート C **II** オーケストラ コンサート II

公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーションは音楽文化の普及と発展のためにさまざまな活動をしています。

音楽文化の発展 若い音楽家育成のための事業を多く実施しています。

事業の中で関わった音楽家「ローム ミュージック フレンズ」は、1991年設立時よりこれまでに4,636人になります。

奨学生	493人	国内外の教育機関で音楽を学ぶ学生への奨学金の給付。
音楽在外研究生	64人	音楽家の一層の研鑽を図るための在外研究を援助。
音楽セミナー受講生	333人	プロの音楽家の育成を目的としたセミナー。現在までに弦楽器クラス、管楽器クラス、指揮者クラスを実施。
ローム ミュージック セミナー受講生	5人	世界で活躍するローム ミュージック フレンズによる音楽家育成セミナー。
京都・国際音楽学生フェスティバル出演者	2,625人	国際交流と音楽家の育成を目的として、世界を代表する音楽学校から音楽学生を京都に招いて開催するフェスティバル。
小澤征爾音楽塾 塾生	1,363人	オペラやオーケストラを通じて若手音楽家を育成するプロジェクト。

※複数の事業で関わった音楽家がいるため、各事業の人数合計とは一致しない。(2021年3月現在)

奨学援助 認定式・報告会を実施し、給付中また給付後すぐの奨学生によるスカラシップ コンサートも開催しています。



©佐々木卓男

ローム ミュージック ファンデーション 音楽セミナー

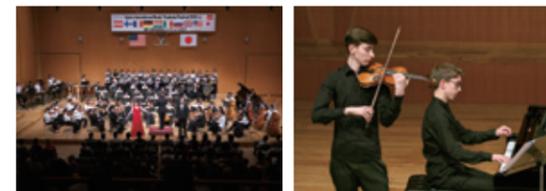


©佐々木卓男

小澤征爾音楽塾

若手音楽家の育成を目的とした小澤征爾音楽塾の各種公演を共催しています。また、小学生を対象とした「子どものためのオペラ」を共催しています。

京都・国際音楽学生フェスティバル



©佐々木卓男



©大塚通治

音楽文化の普及 クラシック音楽普及のための事業を多く実施、支援しています。

新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室への助成



©寺司正彦、提供 新国立劇場

日本フィル (コパケン・ワールド) コンサートへの助成



日本フィル 夏休みコンサートへの助成



ローム ミュージック ファンデーション SPLレコード復刻CD集、解説DVDの発行



ロームシアター京都 「ミュージックサロン」の運営



その他にもさまざまな事業で音楽文化の普及と発展を目指しています。

Webサイトのご案内 <https://micro.rohm.com/jp/rmf/>

ローム ミュージック ファンデーション

検索